

喜多方市議会決算特別委員会会議録

令和6年10月11日（金曜日）

【逐次決定及び意見の伝達】

午後 4時00分 再開

○小島雄一委員長 休憩前に引き続き、委員会を再開いたします。

ただいままとめられました決算特別委員会審査報告（案）を、事務局をして朗読いたさせます。
議事総務課長。

○議事総務課長（佐藤裕市君） それでは、朗読をもって説明に代えさせていただきます。

決算特別委員会審査報告案。

議案第86号 令和5年度喜多方市歳入歳出決算の認定について、議案第87号 令和5年度喜多方市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について、及び議案第88号 令和5年度喜多方市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定についての審査にあたり、去る9月議会定例会において、決算特別委員会が設置され、小職を含む8名がその委員に選任されました。

付託された議案3件について、本決算特別委員会は、10月2日から11日までの10日間にわたり審査を行いました。

審査にあたっては、昨年の審査意見を踏まえ、あらかじめ定めた審査要領に基づき、監査委員の決算審査意見書等を参考とし、当局の出席による決算概要、財政状況の説明、さらには決算に係る諸資料の提出を求め、常任委員会所管事項ごとに慎重に審査をした結果、次の意見を付して議案第86号については認定、議案第87号及び議案第88号については承認及び認定すべきものと決定しました。

次ページをお開きいただきたいと思います。

意見。

初めに、概要について申し上げます。

審査では、収入・支出状況、費用対効果の確認、事業の目的の達成度合いなど、主として市民の利益に合致したかどうかという観点から質疑が行われました。

その結果、計数的な誤り等は認められず、監査意見と同様概ね良好という意見でありました。

審査の過程において意見、要望が出されましたが、総じて申し上げますと、逼迫した本市の財政状況について、多くの意見とその改善の必要性が議論されました。同時に、本市の経済を支える産業の育成と振興、不安定な国際情勢に伴う原油価格や物価高騰に苦しむ市民生活への手厚いサービスの必要性等が指摘されました。また、今後も予想される市民からの要望や災害対策などもあり、財政の再建と市民福祉の向上の両面を追求しなければならない難しい局面にあると認識するもので

あります。

したがって、社会情勢の変化を的確に捉えるとともに、各種事業の執行に際しては、公平性・透明性を確保し、事業の優先順位と必要性を厳正に選択して市民サービスの向上に努められたい。

また、本市の諸課題の根底にある人口減少問題対策とその他の新規事業についても、費用対効果等をよく勘案し、本市発展に寄与するものには、大胆に取り組んでほしい。

さらに、審査を通じて、今後検討することとした事項については、速やかに対応されたいとの意見であります。

これらを踏まえ、付託された議案3件については、次の意見を付して議案第86号については認定、議案第87号及び議案第88号については承認及び認定すべきものと決定したので伝達いたします。

次ページをお開きいただきたいと思います。

令和5年度喜多方市歳入歳出決算に関する意見。

- 1 本市財政の実情を認識し、市総合計画を達成し得る明確な指標をもって健全化のための強力な対策を講じられたい。

なお、行政改革においても、公共福祉の視点により、見直しを加え、更に推進を図られたい。

- 2 歳入については、社会情勢を鑑み、特段の注意をはらい、適正な数値を把握するとともに、自主財源の確保のため、納税意識を高め、各種滞納額の徴収については、納税者の実情を踏まえ更なる努力を講じられたい。

また、不納欠損の処理にあたっては、納税者の利便性に配慮した収納機会を設けるとともに、適正、公平な滞納整理を図り、法に即した厳正な判断のもとに行われたい。

- 3 歳出については、多様化する市民ニーズを正しく把握し、事業の優先順位を厳正に選択して、財源の重点的、効率的な配分などにより一層市民サービスの向上に努められたい。

- 4 基金、委託料、負担金及び補助金については、整理統合、積算基準及び交付基準の見直しも含め、目的に沿った適正な運用と指導、交付に努められたい。

- 5 公有財産については、財務規則に準拠し、管理、運用、処分も含め効率的かつ効果的な活用を図られたい。

- 6 医療体制の充実・強化を図られたい。また、国民健康保険税については、負担軽減に努めるとともに、滞納繰越の徴収については更なる努力を講じられたい。

- 7 災害復旧事業については、市民生活への影響を考慮し、今後とも迅速な対応に努められたい。

さらに、異常気象が頻発していることから、市民の安全・安心のため、防災対策の拡充を図られたい。

- 8 工事等の発注、物品の購入にあたっては、地元業者を優先し、発注先の公平化に努められたい。なお、工事の発注においては、設計・積算の精査に留意され、早期発注を図るなど発注の平準化に努められたい。

さらに、地元業者育成に努められたい。

- 9 農林業、商工業及び観光業等の地場産業振興対策については、労働力不足や原油価格・物価高騰による厳しい社会経済状況を踏まえ、事業者の支援に努め、生産販売の活性化を図られたい。

また、起業を積極的に促すとともに、担い手育成や中小事業者育成など、一層の政策的努力を講じられたい。

- 10 企業誘致の推進については、より一層努力するとともに、雇用促進についても、更に実効性のある施策を講じられたい。
- 11 公共交通対策については、利用者の利便性を考慮し、公共交通体系の効率化と運営について、総合的な観点から迅速に対応されたい。
- 12 教育環境の改善充実に努められたい。特に、児童・生徒の実態に鑑み、心身両面の発達を促すため、関係する機関と学校が一体となり、学びの機会の保障に努められたい。
- 13 子育て環境については、安心して産み育てられる施設の拡充と整備及び人材の確保に努められたい。
- 14 事務・事業の執行にあたっては、法令・規則を遵守し、実態に即した制度の見直しを含め、精査されたい。
- 15 予算の執行においては、一層の適切管理に努め、流用及び予備費充当は、慎重な取り扱いを行うとともに、不用額については十分精査のもと執行に努められたい。
- 16 決算特別委員会並びに監査委員の審査意見、特に質疑の中で指摘のあった事項等については真摯に受け止め、引き続き鋭意改善に努められたい。

次ページをご覧ください。

令和5年度喜多方市下水道事業会計剰余金の処分及び決算に関する意見。

- 1 企業努力により、下水道への接続をより一層促進し、経費の節減及び経営の健全化に努められたい。
- 2 下水道使用料の負担軽減を図るとともに、市民サービスの向上に努められたい。また、使用料の未納については、より一層の収納努力をされたい。
- 3 下水道普及率と水洗化率向上のため、加入促進に一層の努力をされたい。
- 4 事業認可区域の事業促進に努められたい。
- 5 資産の活用については、更に配慮されたい。
- 6 工事の発注においては、設計・積算の精査と早期発注を図るなど発注の平準化に努められたい。
- 7 決算特別委員会並びに監査委員の審査意見等については、十分留意し、健全なる公営企業会計の確立に努力されたい。

次ページをお開き願います。

令和５年度喜多方市水道事業会計剰余金の処分及び決算に関する意見。

- １ 企業努力により、より一層の加入促進、経費の節減及び経営の健全化に努められたい。
- ２ 水道料金の負担軽減を図るとともに、市民サービスの向上に努められたい。また、料金の未納については、より一層の収納努力をされたい。
- ３ 有収率向上のため、計画的な老朽管更新と漏水防止対策に一層の努力をされたい。
- ４ 水道供給区域の事業促進に努められたい。
- ５ 資産の活用については、更に配慮されたい。
- ６ 工事の発注においては、設計・積算の精査と早期発注を図るなど発注の平準化に努められたい。
- ７ 決算特別委員会並びに監査委員の審査意見等については、十分留意し、健全なる公営企業会計の確立に努力されたい。

○小島雄一委員長 ただいま、決算特別委員会審査報告（案）が取りまとめられました。この報告（案）のとおり決定することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○小島雄一委員長 ご異議なしと認めます。

なお、表決につきましては、議案第86号 令和５年度喜多方市歳入歳出決算の認定については挙手による採択とし、議案第87号 令和５年度喜多方市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について、議案第88号 令和５年度喜多方市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定については、それぞれ簡易採決にいたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○小島雄一委員長 異議なしと認めます。

よって、表決につきましてはそのようにいたします。

暫時休憩いたします。

午後４時30分に会議を再開いたします。

午後 ４時１０分 休憩

午後 ４時２６分 再開

○小島雄一委員長 それでは、休憩前に引き続き、委員会を再開いたします。

これより逐次決定を行います。

議案第86号 令和５年度喜多方市歳入歳出決算の認定についてを問題に供します。

これより討論に入ります。

まず、反対者の発言を許します。

田中修身委員。

○**田中修身委員** 令和5年度の一般会計の決算は、3年続いた新型コロナウイルスパンデミックの影響、あるいはロシアによるウクライナ侵攻をきっかけとした物価高の高騰、そして令和4年の豪雨災害等の予算が影響した決算になったと思っています。その中で、物価高騰による市民の暮らしと事業者の支援が必要であったと思いますが、国の事業の枠からは出ていなかったと思います。

今、地域の衰退というのが叫ばれていて、それをどう止めるかということなのですが、まだまだそこには至ってないと思います。人口減少の1つとして子育て支援策を上げることが重要だと思いますが、それも不十分だったと思います。

そうした予算の執行になっていないと考え、私は今回の決算については反対をするものです。

近年、異常気象をはじめとする地球温暖化によって、本市だけでは負えない課題がたくさん出ています。そのことによって、カーボンニュートラルの政策、あるいはオーガニックビレッジの政策などが新たにできているかと思っています。

それらを遂行するためには、財政の立て直しというのが私は急務だと思います。そのためには、大型建設事業の見直し、あるいは凍結が必要だと思います。具体的には、ひとづくり・交流施設の2期工事や塩川駅自由通路の2期工事などの凍結の検討が私は必要だと思います。

そういった考えから、今回の決算には反対としたいと思います。

以上です。

○**小島雄一委員長** 次に、賛成者の発言を許します。

山口文章委員。

○**山口文章委員** 私は、議案第86号 令和5年度喜多方市歳入歳出決算の認定について賛成の立場で討論いたします。

令和5年度の喜多方市歳入歳出決算の認定については、各常任委員会所管事項のもとに慎重に審査を重ねた結果、厳しい財政状況である中、各事業を執行されたと認めます。

よって、監査意見と同様、おおむね良好と判断し、賛成をいたします。

○**小島雄一委員長** ほかに討論はありませんか。

渡部一樹委員。

○**渡部一樹委員** 議案第86号に反対の立場で討論いたします。

理由は3点です。

1点目に、悪化する財政状況、2点目に、事業見直しの不十分さ、3点目に、教育行政の機能不全です。

今まで議論してきましたので簡単に申し上げますけれども、よく言われるのが、コロナと災害で財政状況が悪くなったという話であります。残念ながら、それ以前からこのような状況になることは分かっていたのかなというのが正直なところではあります。

特に、令和3年度の当初予算、市債を前年比100.6%増の32億2,817万1,000円としたものであります。複合施設、災害情報連携システム、臨時財政対策債の大幅な伸びでこのようなことにはなったのですが、やはりそれ以前から歳出拡大の方向性はあって、私も事務事業の見直しをずっと訴えてまいりましたが、なかなか進まなかったというのが現状ではないでしょうか。

2点目に関してですが、事務事業評価の甘さ。担当課は一生懸命やっているのはよく分かりました。しかし、残念ながら、組織全体に波及している状況とは言えません。この部分を機能させなければ、組織の体質改善、財政状況の改善には、まず歩目を踏み出せないのかなと考えています。

3点目の教育行政の機能不全については、今ほどお話ししたとおりではありますけれども、やはり普通の社会一般のやり取りですら成立しないというような状況では、とてもではありませんが今後の喜多方市の教育行政の先行きというものが非常に不安になります。そういったところの不足する部分、これは謙虚に受け止めていただいて、私だけではない、複数の保護者、子供たちが訴えているというところも、ここでは、今回事例として話したこともそうですけれども、それ以外のこともたくさんあるのだということは一番教育委員会が知っていることだと思います。それに一つ一つ丁寧に応えていくことこそが、まず信頼回復の一步になると思います。

そのような点も踏まえて、議案第86号には反対をいたします。

○小島雄一委員長 ほかに討論はありませんか。

(「なし」の声あり)

○小島雄一委員長 これで討論を終わります。

これより採決いたします。

本案は挙手による採決を行います。

議案第86号 令和5年度喜多方市歳入歳出決算の認定については、意見を付して原案を認定すべきものとするに賛成の方の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

○小島雄一委員長 挙手多数であります。

よって、議案第86号 令和5年度喜多方市歳入歳出決算の認定については、意見を付して原案を認定すべきものと決定いたしました。

次に、議案第87号 令和5年度喜多方市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定についてを問題に供します。

これより討論に入ります。

まず、反対者の発言を許します。

(「なし」の声あり)

○小島雄一委員長 次に、賛成者の発言を許します。

(「なし」の声あり)

○小島雄一委員長 ほかに討論はありませんか。

（「なし」の声あり）

○小島雄一委員長 これで討論を終わります。

これより、採決いたします。

議案第87号 令和5年度喜多方市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定については、意見を付して原案を承認及び認定すべきものとするにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○小島雄一委員長 ご異議なしと認めます。

よって、議案第87号 令和5年度喜多方市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定については、意見を付して原案を承認及び認定すべきものであると決定いたしました。

次に、議案第88号 令和5年度喜多方市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定についてを問題に供します。

これより討論に入ります。

まず、反対者の発言を許します。

（「なし」の声あり）

○小島雄一委員長 次に、賛成者の発言を許します。

（「なし」の声あり）

○小島雄一委員長 ほかに討論はありませんか。

（「なし」の声あり）

○小島雄一委員長 これで討論を終わります。

これより採決いたします。

議案第88号 令和5年度喜多方市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定については、意見を付して原案を承認及び認定すべきものとするにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○小島雄一委員長 ご異議なしと認めます。

よって、議案第88号 令和5年度喜多方市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定については、意見を付して原案を承認及び認定すべきものと決定いたしました。

それでは、意見の伝達を行います。

令和5年度喜多方市歳入歳出決算、令和5年度喜多方市下水道事業会計剰余金の処分及び決算、令和5年度喜多方市水道事業会計剰余金の処分及び決算の審査に当たり、決算特別委員会を設置し、私ども8名が委員に選任され、10月2日から本日までの10日間にわたり審査を行った結果、それぞれ次の意見を付して、議案第86号 令和5年度喜多方市歳入歳出決算の認定については認定すべきものと、議案第87号 令和5年度喜多方市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について、

議案第88号 令和5年度喜多方市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定については承認及び認定すべきものと決定しましたので、これより意見を伝達いたします。

それでは、2ページ目の意見から朗読をもって伝達と代えさせていただきます。

意見。

初めに、概要について申し上げます。

審査では、収入・支出状況、費用対効果の確認、事業の目的の達成度合いなど、主として市民の利益に符合したかどうかという観点から質疑が行われました。

その結果、計数的な誤り等は認められず、監査意見と同様おおむね良好という意見でありました。

審査の過程において意見、要望が出されましたが、総じて申し上げますと、逼迫した本市の財政状況について多くの意見とその改善の必要性が議論されました。同時に、本市の経済を支える産業の育成と振興、不安定な国際情勢に伴う原油価格や物価高騰に苦しむ市民生活への手厚いサービスの必要性等が指摘されました。

また、今後も予想される市民からの要望や災害対策などもあり、財政の再建と市民生活の向上の両面を追求しなければならない難しい局面にあると認識するものであります。

したがって、社会情勢の変化を的確に捉えるとともに、各種事業の執行に際しては、公平性、透明性を確保し、事業の優先順位と必要性を厳正に選択して、市民サービスの向上に努められたい。

また、本市の諸課題の根底にある人口減少問題対策とその他の新規事業についても、費用対効果等をよく勘案し、本市発展に寄与するものには大胆に取り組んでほしい。

さらに、審査を通じて今後検討することとした事項については、速やかに対応されたいとの意見であります。

これらを踏まえ、付託された議案3件については、次の意見を付して、議案第86号については認定、議案第87号及び議案第88号については承認及び認定すべきものと決定したので伝達いたします。

令和5年度喜多方市歳入歳出決算に対する意見。

- 1 本市財政の実情を認識し、市総合計画を達成し得る明確な指標をもって健全化のための強力な対策を講じられたい。

また、行政改革においても、公共福祉の視点により見直しを加え、さらに推進を図られたい。

- 2 歳入については、社会情勢を鑑み、特段の注意を払い、適正な数値を把握するとともに、自主財源の確保のため納税意識を高め、各種滞納額の徴収については納税者の実情を踏まえ、さらなる努力を講じられたい。

また、不納欠損の処理に当たっては、納税者の利便性に配慮した収納機会を設けるとともに、適正公平な滞納整理を図り、法に則した厳正な判断の下に行われたい。

- 3 歳出については、多様化する市民ニーズを正しく把握し、事業の優先順位を厳正に選択して、財源の重点的・効率的な配分などにより一層市民サービスの向上に努められたい。

- 4 基金、委託料、負担金及び補助金については、整理統合、積算基準及び交付基準の見直しも含め、目的に沿った適正な運用と指導、交付に努められたい。
- 5 公有財産については、財務規則に準拠し、管理・運用・処分も含め、効率的かつ効果的な活用を図られたい。
- 6 医療体制の充実・強化を図られたい。

また、国民健康保険税については、負担軽減に努めるとともに、滞納繰越しの徴収についてはさらなる努力を講じられたい。
- 7 災害復旧事業については、市民生活への影響を考慮し、今後とも迅速な対応に努められたい。

さらに、異常気象が頻発していることから、市民の安全安心のため防災対策の拡充を図られたい。
- 8 工事等の発注、物品の購入に当たっては、地元業者を優先し、発注先の公平化に努められたい。

なお、工事の発注においては、設計・積算の精査に留意され、早期発注を図るなど発注の平準化に努められたい。

さらに、地元業者育成に努められたい。
- 9 農林業、商工業及び観光業等の地場産業振興対策については、労働力不足や原油価格・物価高騰による厳しい社会経済状況を踏まえ、事業者の支援に努め、生産・販売の活性化を図られたい。

また、起業を積極的に促すとともに、担い手育成や中小事業者育成など、一層の政策的努力を講じられたい。
- 10 企業誘致の推進においては、より一層努力するとともに、雇用促進についてもさらに実効性のある施策を講じられたい。
- 11 公共交通対策については、利用者の利便性を考慮し、公共交通体系の効率化と運営について総合的な観点から迅速に対応されたい。
- 12 教育環境の改善・充実に努められたい。

特に、児童生徒の実態に鑑み、心身両面の発達を促すため、関係する機関と学校が一体となり、学びの機会の保障に努められたい。
- 13 子育て環境については、安心して産み育てられる施設の拡充と整備及び人材の確保に努められたい。
- 14 事務事業の執行に当たっては、法令規則を遵守し、実態に即した制度の見直しを含め、精査されたい。
- 15 予算の執行については一層の適切管理に努め、流用及び予備費充当は慎重な取扱いを行うとともに、不用額については十分精査の下、執行に努められたい。

16 決算特別委員会並びに監査委員の審査意見、特に質疑の中で指摘のあった事項等については真摯に受け止め、引き続き、鋭意改善に努められたい。

次に、令和5年度喜多方市下水道事業会計剰余金の処分及び決算に対する意見。

- 1 企業努力により、下水道への接続をより一層促進し、経費の節減及び経営の健全化に努められたい。
- 2 下水道使用料の負担軽減を図るとともに、市民サービスの向上に努められたい。
また、使用料の未納については、より一層の収納努力をされたい。
- 3 下水道普及率と水洗化率向上のため、加入促進に一層の努力をされたい。
- 4 事業認可区域の事業促進に努められたい。
- 5 資産の活用についてはさらに配慮されたい。
- 6 工事の発注については、設計積算の精査と早期発注を図るなど、発注の平準化に努められたい。
- 7 決算特別委員会及び監査委員の審査意見等については十分留意し、健全なる公営企業会計の確立に努力されたい。

次に、令和5年度喜多方市水道事業会計剰余金の処分及び決算に対する意見。

- 1 企業努力により、より一層の加入促進、経費の節減及び経営の健全化に努められたい。
- 2 水道料金の負担軽減を図るとともに、市民サービスの向上に努められたい。
また、料金の未納については、より一層の収納努力をされたい。
- 3 有収率向上のため、計画的な老朽管更新と漏水防止対策に一層の努力をされたい。
- 4 水道供給区域の事業促進に努められたい。
- 5 資産の活用については、さらに配慮されたい。
- 6 工事の発注については、設計積算の精査と早期発注を図るなど、発注の平準化に努められたい。
- 7 決算特別委員会及び監査委員の審査意見等については十分に留意をし、健全なる公営企業会計の確立に努力されたい。

以上の意見を付して、本決算特別委員会は、令和5年度喜多方市歳入歳出決算を認定すべきものと、令和5年度喜多方市下水道事業会計剰余金の処分及び決算及び令和5年度喜多方市水道事業会計剰余金の処分及び決算を承認、認定すべきものと決定いたしました。

以上、伝達をいたします。

令和6年10月11日

決算特別委員長 小島 雄一

これで、本特別委員会に付託された案件は全て終了いたしました。

遠藤市長より発言の申出がありましたので、これを許します。

遠藤市長。

○市長（遠藤忠一君） 一言、御礼のご挨拶を申し上げます。

決算特別委員会の委員各位におかれましては、去る10月2日から10日間にわたり、令和5年度喜多方市歳入歳出決算、喜多方市下水道事業会計剰余金の処分及び決算、喜多方市水道事業会計剰余金の処分及び決算の3件につきまして慎重にご審議をいただき、誠にありがとうございました。

長期間にわたる委員長、副委員長並びに各委員の皆様方の審査に払われたご努力に対しまして、心から敬意と感謝を申し上げる次第であります。

また、本日は貴重な意見を付して承認及び認定を賜り、厚く御礼を申し上げます。

今般いただきましたご意見はもちろんでございますが、決算の審査を通じて広い視野からご指摘、ご指導を賜りました事項につきましては真摯に受け止めまして、今後十分に留意しながら、予算の適正かつ効率的な執行に、なお一層努めてまいる所存であります。

今後ともよろしくご指導を賜りますようお願いを申し上げまして、挨拶とさせていただきます。誠にありがとうございました。

○小島雄一委員長 それでは、閉会に当たり、私から一言ご挨拶を申し上げます。

令和5年度喜多方市歳入歳出決算、令和5年度喜多方市下水道事業会計剰余金の処分及び決算及び令和5年度喜多方市水道事業会計剰余金の処分及び決算の審査に当たり、10月2日から本日まで、委員各位には終始熱心なご審査を賜り、心より感謝申し上げます。

また、当局各位におかれましても、何かとご配慮、ご尽力をいただきましたことに対して、ここに改めまして感謝を申し上げる次第であります。

以上をもちまして、決算特別委員会を閉会といたします。

誠にありがとうございました。

午後 4時52分 閉会